

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年9月5日
事業者名:	株式会社渡辺組

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	建設業は重機を使用する頻度が高いので、省エネの観点から、操作モードをエコノミーモードとパワーモードの切替が出来、現場の状況に合わせて最適なパフォーマンスが発揮できる最新の重機に買い替えた。また最新の機種は、操作レバーを中立に戻すと、4秒後にエンジンが自動的に低回転になる省エネ機構である。 事務所で使用する電気を前年と比較して少なくなるよう、エアコンの適正な温度設定と、こまめな照明オンオフを徹底している。	⑬気候変動に具体的な対策を、⑭海の豊かさを守ろう、⑮陸の豊かさを守ろう	【R5.9.1～R6.8.31】の電気使用量が【R4.9.1～R5.8.31】に対して5%減少	指標	電気の使用量（二酸化炭素の排出量）
				目標	電気使用量が【R6.9.1～R7.8.31】の期間で前期比5%減少
社会	有給休暇の取得率の向上を図る	⑧働きがいも経済成長も	令和5年 有給休暇取得率 68%	指標	有給休暇取得率
				目標	令和7年は有給休暇取得率75%を目指す
経済	社員の資格取得にかかる費用を100%負担し、技術力アップを継続する。	④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も	会社決算期61期【R5.9.1～R6.8.31】のべ28人に社外教育を実施（前期はのべ23人であった）	指標	社外教育件数
				目標	決算期62期 のべ30人に社外教育を実施
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 会社内に掲示し、月末会議にて都度周知している			
	<input checked="" type="checkbox"/>				